

令和7年 4月 7日

東御市議会議長

山 崎 康 一 様

会 派 名 東翔の会

代表者氏名 田 中 信 寿

令和6年度（下期） 政務活動費収支報告書

東御市議会政務活動費の交付に関する規則第7条の規定により、下記のとおり、令和6年度（下期）政務活動費収支報告書を提出します。

記

交付金額	250,000	円
支出金額	179,904	円
差引金額	70,096	円

（支出の内訳）

（単位：円）

科 目	決 算 額	政務活動費充当額	説 明
調 査 研 究 費	166,453	166,113	行政視察費用
研 修 費			
広 報 費			
広 聴 費			
要望・陳情活動費			
会 議 費			
資 料 作 成 費			
資 料 購 入 費	13,791	13,791	市議会会議録代
人 件 費			
事 務 所 費			
計	180,244	179,904	

（実施事業）

事 業 名	事 業 内 容
会議録の購入 行政視察の実施	会派内の情報共有と議員各々の一般質問などの参考とするため会議録を購入した。 市政への政策提言や議員活動、議会活動の参考とするため県外の先進事例の行政視察を行った。

政務活動記録簿

会派名	東翔の会
事業名	会派行政視察（国会議事堂・銀座NAGANO・大田区）
実施日	令和7年2月4日（火）～2月5日（水）
参加議員	田中信寿、瀬田智之、大塚博文、大谷真宙、小林祐一

1 東御市における課題と研修・調査の目的

- ①国会議事堂・・・羽田次郎参議院議員・杉尾秀哉参議院議員・神津健衆議院議員と、本市が直面する課題を踏まえ、政策についての意見交換
 ②銀座NAGANO・・・都内でのシティプロモーション施策提言の参考にするため
 ③志茂田福祉センター・・・就労支援施設の工賃向上の取り組みを学ぶため
 ④山形県長井市東京事務所・・・大田区でのシティプロモーション活動の参考にするため。

2 経 費

使途項目	経費の内容と内訳		金額（円）
(該当項目に○) 調査研究費	交通費・宿泊費等	草軽観光支払・JR線・地下鉄支払	130,910
研 修 費	視察先謝礼	視察先土産代	13,543
広 報 費	日当	2,200円×2日×5人	22,000
広 聴 費			
要請・陳情活動費			
会 議 費			
資料作成費			
資料購入費			
人 件 費			
事 務 所 費			
合 計			166,453

※ 裏面に本事業に要した領収書その他支出を証する書類を添付のこと

3 実施概要 （視察箇所ごとに記載）

(No. 1)

実施日時	2月4日（火）10時～12時
視察場所及び 部局等	参議院議員会館羽田次郎議員事務室
視察事項	国会3議員との意見交換
報 告 内 容	（1）視察先概要 杉尾秀哉参議院議員、羽田次郎参議院議員、神津健議員との意見交換。 （2）視察事項について 主に農地の耕作放棄地・地域への部活動移行・保護者世代の教育負担の軽減・中小の一級河川の護岸整備・改修等で意見交換を行った。 （3）所感・市政に活かせること 市単独では解決できない問題に対して、国での対応が必要なことを3議員に明確に伝達できた。 上記の諸課題で国の取組みが進むことを期待する。

（視察先の写真等がある場合は添付）

3 実施概要 (視察箇所ごとに記載)

(No. 2)

実施日時	2月4日 (火) 13時
視察場所及び部局等	銀座NAGANO
視察事項	アンテナショップ視察・移住相談の最近の様子についてヒアリング
報告内容	(1) 視察先概要 銀座NAGANOは、首都圏と長野をつなぐ情報発信拠点であり、ショップスペースをはじめ、テイastingスペース、イベントスペース、移住・就職相談、観光案内まで、長野とのつながりが創れるあらゆる機能を有している。 (2) 視察事項について (先方説明員・銀座NAGANO所長 藤戸氏・副所長 増田氏) ・銀座NAGANOが行っている事業について ・県内の商品が銀座NAGANO内で採用から販売されるまでの過程 ・銀座NAGANOを開設したことでの県内への効果 ・(ご無理がなければ) 施設内の見学と東御市産品の販売実績 (売上額) (3) 所感・市政に活かせること 銀座NAGANOでは下記2項目について所感がある。 ①今回は改めて商品陳列までの流れ・手続きを知った。 東御市の商工観光の発展とシティプロモーション促進につなげていきたい。 ②移住についての相談窓口の現場として声を聞いた。 これまでは移住に対して明確な意図を持って相談にくる相談者が多かったが、最近では必ずしも移住するというわけではなく、情報収集程度の相談が多くなったとのこと。 移住ブームの潮目に変化しているため、東御市の移住施策が状況に適応しているかを確認する必要がある。

(視察先の写真等がある場合は添付)

3 実施概要 (視察箇所ごとに記載)

(No. 3)

実施日時	2月5日（水）10時30分
視察場所及び 部局等	大田区志茂田福祉センター
視察事項	志茂田福祉センターの取組
報告 内 容	(1) 視察先概要 昭和45年に前身の「大田区立新蒲田福祉センター」として開設。 心身障害者の社会における生活能力の向上を促すために必要な訓練等を行うほか、区民の社会的自立を支援するため必要な設備を設け仕事を提供することにより、区民の福祉の増進に寄与することを目的としている。 平成29年3月に改築後の志茂田小・中学校複合施設へ移転し、大田区立志茂田福祉センターと名称変更し、現在は就労継続B型施設の団体である「大田区生産活動支援施設連絡会（愛称：おおむすび）」の事務局機能を持ち、就労継続B型施設利用者の工賃向上の取組を行っている。 (2) 視察事項について（先方説明員・志茂田福祉センター所長 和田氏・主査 富沢氏） ・大田区生産活動支援施設連絡会の設立経緯について ・大田区生産活動支援施設連絡会の運営について ・区内協力者・協力企業の発掘について ・施設内の見学 (3) 所感・市政に活かせること 今回、就労継続支援施設B型障害者施設の視察をただけだが、大田区では、行政側での直接のサービス提供やサービス向上の取組、地域福祉の向上が図られている。 説明いただいた富沢氏も病による車椅子利用者だが、相当な熱意を持って取り組んでいる。 東御市における地域福祉を向上させていくためには、障害者や住民の力を発揮を目的にしたエンパワメントの他に、福祉分野の公共団体職員の力を発揮を目的にしたエンパワメントの取組も必要ではないと考える。

(視察先の写真等がある場合は添付)

3 実施概要 (視察箇所ごとに記載)

(No.4)

実施日時	2月5日(水) 10時30分
視察場所及び	山形県長井市東京事務所
視察事項	大田区でのシティプロモーション活動
報告内容	(1) 視察先概要 長井市東京事務所は、首都圏での長井市PR活動を通じた 関係人口創出・拡大と、地場産品の販路拡大、 長井市と都内の二地域の企業同士の新たなビジネスマッチングによる地方創生を目指して いる。 また在京長井市出身者を組織化した「ふるさと長井会」を発足させている。 (2) 視察事項について(先方説明員・ 長井市東京事務所 顧問 櫻井 政人氏) ・ ふるさと長井会について ・ ふるさと納税について (3) 所感・市政に活かせること 長井市東京実務所では商社的機能を持つことを念頭にしており、工業・観光での大田区との マッチングを行っているほか、大田区を長井市生産品の消費先としての出口戦略をとっ ている。 また、県人会的な出身者の集まりの中から、地元の課題解決に取り組みたい、会社経営層 の出身者有志を集めていき組織化してできた「ふるさと長井会」を有効に運用している。 東御市でも東京事務所開設を検討すべきだが、そのためには大田区と東御市に深い理解と 人脈を持ち実務経験者を事務所運営責任者を確保が必要条件と考える。 また首都圏でのシティプロモーションを促進するためには在京の東御市出身者を組織化 する必要がある。

(視察先の写真等がある場合は添付)

政務活動記録簿

会派名	東翔の会
事業名	東御市議会定例会等会議録購入
実施日	
参加議員	田中信寿、瀬田智之、大塚博文、大谷真宙、小林祐一

1 東御市における課題と研修・調査の目的

本会議における議案の採決に至るまでの経過や審議された内容等について、今後の議会活動や市政の調査研究に活用するとともに、会派内議員の正確な情報共有を図るため、東御市議会定例会等の会議録を購入した。

2 経 費

使途項目	経費の内容と内訳		金 額 (円)
(該当項目に○)	市議会会議録購入代	9月定例会 会議録	6,476
	〃	11月臨時会 会議録	1,190
調査研究費	〃	12月定例会 会議録	6,125
研 修 費			
広 報 費			
広 聴 費			
要請・陳情活動費			
会 議 費			
資料作成費			
資料購入費			
人 件 費			
事 務 所 費			
合 計			13,791

※ 裏面に本事業に要した領収書その他支出を証する書類を添付のこと